

令和5年度 青森県立保健大学後援会決算書

(収入の部)

(単位:円)

項目	5年度予算(A)	5年度決算(B)	比較(B-A)	摘要
1 会費収入	11,985,000	12,145,000	160,000	学部生11,450千円(@50,000×229人) 編入生75千円(@37,500×2人) 大学院生620千円(@20,000×31人)
2 前年度からの繰越金	35,943,141	35,943,141	0	
3 雑収入	149	429	280	預金利息
合計	47,928,290	48,088,570	160,280	

(支出の部)

(単位:円)

項目	5年度予算(C)	5年度決算(D)	比較(D-C)	摘要
1 会議費	23,000	4,040	△ 18,960	理事会・監事監査等出席役員の交通費
2 事務費	300,000	173,268	△ 126,732	残高証明書発行手数料 660円 保護者懇談会・総会開催案内送料 78,008円 後援会費振込用紙印刷代 94,600千円
3 事業費	12,555,000	9,990,363	△ 2,564,637	
(1) サークル活動助成費	1,810,000	1,536,950	△ 273,050	自治会活動助成費 91,850円 サークル助成費 900,550円 サークル特別助成費 714,550円 サークル特別助成費戻入れ △170,000円
(2) 大学祭等助成費	1,400,000	1,862,126	462,126	
(3) 会報誌作成費	250,000	99,699	△ 150,301	
(4) 学生福利厚生費	4,750,000	2,850,815	△ 1,899,185	検査費(肝炎、新型コロナ、実習関係) 1,986,075円 休養スペース整備費 864,740円 卒業(修了)年次研究等助成 2,363,330円
(5) 卒業関係・国家試験対策関係助成費	3,781,000	3,281,067	△ 499,933	" 戻入れ △40,000円 卒業関連事業助成 1,105,550円 " 戻入れ △170,474円 修了関連事業助成 22,661円
(6) 新入生研修費	480,000	319,550	△ 160,450	
(7)その他	84,000	40,156	△ 43,844	大学院新入生交流会
4 予備費	52,000	0	△ 52,000	
小計	12,930,000	10,167,671	△ 2,762,329	
1 次年度以降事業費	34,998,290	37,920,899	2,922,609	
合計	47,928,290	48,088,570	160,280	

1 長期預り金	—	92,308	—	注)使途不明口座解約金
---------	---	--------	---	-------------

注)長期預り金は、令和5年4月20日に出金専用口座に入金したものを。

公立大学法人青森県立保健大学名義の使途不明口座を解約したことに伴う残金であり、

将来的に権利者から返還請求がなされた場合に柔軟に対応できるよう、

教務学生課所管の後援会の口座に長期預り金として入金した。

令和5年度青森県立保健大学後援会収支決算について監査をした結果、

総収入 48,088,570 円
総支出 10,167,671 円
次年度繰越金 37,920,899 円

以上で相違ないことを承認します。

令和6年4月1日

監事

小田桐 芳江

監事(代理:副会長) 福士 達也

【決算概要】

○支出の部（2 事務費）

経理事務アルバイトの報酬費を予算計上していましたが、教務学生課職員が事務処理をすべて行ったため、アルバイト代の支出はありませんでした。

○支出の部（3 事業費）

(2)大学祭等助成費

4年ぶりの通常開催となり、新型コロナウイルス感染症流行以前と同様の形式で大学祭を行いました。しかし、物価高で音響関係の請求金額が大幅に高騰したため、予算額を上回る支出となりました。

(3)会報誌作成費

保健大学だよりの発行回数が年2回から年1回に変更となったため、1回分が支出されませんでした。

(4)学生福利厚生費

厚生棟1階のコミュニティホールに、休養スペースを設置しました。このための環境整備として、パーテーション、リクライニングチェア等を購入しました。

○預り金（2 長期預り金）

公立大学法人青森県立保健大学名義の用途不明口座を解約したことに伴う残金です。将来的に、債権者から返還請求された場合、柔軟に対応できるよう、教務学生課が所管する後援会の銀行口座に、長期預り金として令和5年4月20日に入金しました。